

◆特別会計

特別会計は、特定の事業を行う場合に一般会計と区分して経理する会計で、国民健康保険特別会計など15会計があります。

(単位：万円)

会計名	歳入決算額	歳出決算額	翌年度繰越財源	差引残額
国民健康保険	745,754	721,451	0	24,303
老人保健	6,392	5,670	0	722
後期高齢者医療	71,013	69,496	0	1,517
介護保険	691,367	681,268	0	10,099
簡易水道	175,978	161,879	2,855	11,244
下水道	481,493	468,024	4,779	8,690
土地取得	194	194	0	0
ケーブルテレビ	23,767	22,680	0	1,087
歌代の里	45,544	45,177	0	367
すこやか両津	58,944	56,363	90	2,491
五十里財産区	43	42	0	1
二宮財産区	1,787	1,774	0	13
新畑野財産区	1,026	989	0	37
真野財産区	323	262	0	61
空港用地取得補償	159,204	0	0	159,204

◆平成21年度に取り組んだ主な事業と成果

区分	項目	決算額
総務費	◆世界遺産文化財指定事業 文化財を国指定するための調査および保存管理を行いました。	1億7,977万円
	◆第64回国民体育大会開催事業 トキメキ新潟国体の軟式野球成年男子・バスケットボール成年男子の正式種目の競技運営や開催記念イベント、環境美化活動などを行いました。	4,750万円
民生費	◆高齢者・障害者向け住宅整備事業 身体状況に適した住宅改修経費の一部を補助し、住み慣れた住宅で安心して生活ができる住環境整備と、介護者の負担軽減を図りました。	911万円
衛生費	◆すこやかな妊娠・出産事業 妊婦健康診査の公費負担回数を4回から14回に拡大するなど、妊娠から出産までにかかる経済的な負担の軽減を図りました。	4,532万円
農林水産業費	◆米の販売戦略推進事業 朱鷺と暮らす郷米を核とした、環境に優しい佐渡米の情報発信と販売拡大に努めた結果、大手スーパーなどでの取扱いが拡大しました。	3,583万円
	◆地域食材活用推進事業 県と連携し、寒ブリや南蛮エビのブランド化を目指して、戦略会議・販売PR展開などを行いました。	174万円
商工費	◆佐渡地域内循環体制確立事業 島内でパンに対応した米粉を製造し、島内の米粉拡大と佐渡米の消費拡大につなげるための事業を実施しました。	2,105万円
	◆観光振興対策事業 JR東日本構内および車内に佐渡観光誘客ポスターを掲出しました。また、佐渡フォトコンテストを実施し、佐渡観光のイメージアップなどを行いました。	6,550万円
土木費	◆道路橋りょう維持補修事業 良好な道路環境を確保するため、道路および側溝の維持補修工事を実施したほか、橋りょう点検を実施しました。	3,102万円
消防費	◆消防本部庁舎建設事業 合併に伴い、機能的な位置に通信司令室、訓練塔を兼ね備えた消防本部庁舎を建設するため、庁舎本体工事を実施しました。	9億100万円
教育費	◆金井小学校移転改築事業 佐渡総合病院の移転新築工事に伴う学校環境の整備などを行いました。	6,634万円

◆市債の現在高

市債は、市が大きな事業を実施した時に借り入れたお金で、市の借金にあたります。(単位：万円)

会計名	平成21年度末現在高	
一般会計	5,374,683	
特別会計	簡易水道	624,585
	下水道	2,515,063
	土地取得	456
	ケーブルテレビ	43,906
公営企業会計	すこやか両津	84,327
	水道事業	877,377
	病院事業	63,306

◆市有財産の内容

庁舎、保育園、小・中学校などの建物や土地、市の貯金にあたる基金などの状況は次のとおりです。

区分	平成21年度末現在高
▽土地	73,448,813㎡
▽建物	561,633㎡
▽山林	61,758,803㎡
▽有価証券	7,708万円
▽各基金計	1,321,385万円

※基金は、ある目的のために積立て、準備しておく資金のことで、「教育文化施設建設基金」、「トキ環境整備基金」などの基金があります。

◆公営企業会計

公営企業会計は、民間企業と同じような経営をしている事業で、水道事業会計、病院事業会計があります。

○水道事業会計

(単位：万円)

区分	決算額	
収益的	収入	111,399
	支出	106,341
資本的	収入	89,280
	支出	140,157

○病院事業会計

(単位：万円)

区分	決算額	
収益的	収入	224,708
	支出	228,465
資本的	収入	98,092
	支出	27,331

